

令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	1	部名	企画戦略部	課名	政策企画課
補助金等の名称		別府市と大学の連携事業補助金			
補助金等の額(円)		92,800			
補助金等の成果	効果	市内大学による国際交流イベントや芸術展示に対し補助金を交付したことで、学生主体の活動を通じた地域住民との交流や、癒しの空間づくりが実現された。大学の資源を活かした地域貢献が図られ、文化振興と多文化理解の促進につながった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	4	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 地域と大学の連携により文化交流や地域福祉の向上が図られ、補助金の活用も適正であった。今後も現行の水準を維持しつつ、必要に応じて見直しを行い、地域ビジョンの実現につなげていくことが適当である。		
No.	2	部名	企画戦略部	課名	政策企画課
補助金等の名称		別府市自家用車活用事業補助金			
補助金等の額(円)		2,334,000			
補助金等の成果	効果	令和6年12月から別府市タクシー協会主体で運行を開始した「別府市ライドシェア(日本版ライドシェア)」に対し、別府市自家用車活用事業補助金を交付することにより、タクシーが不足している時間帯や地域への補完に繋がった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	4	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 初期費用を補助したことで日本版ライドシェアを導入することができ、週末の夜間等タクシーの不足している時間帯への補完に繋がったため、現状維持としたい。		
No.	3	部名	企画戦略部	課名	政策企画課
補助金等の名称		別府市生活バス路線維持費補助金			
補助金等の額(円)		3,530,000			
補助金等の成果	効果	赤字路線とされる当該バス路線の運行に要する費用に対して補助金を交付することにより、地域住民が日常生活で必要とするバス路線の維持に繋がった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 当該バス路線は本市と安心院(宇佐市)を結ぶ公共交通機関であり、地域の唯一の交通機関となっている。補助をすることで、地域住民の日常生活の移動手段の維持につながっているため、現状維持としたい。		